

学校運営協議会だより

令和5年度 第2号 発行：東原小学校 学校運営協議会

カラー版は学校ホームページ内「地域協働学校」にあるよ！



第2回学校運営協議会が開催されました

8月21日（月）に、本校多目的室にて学校運営協議会が行われました。コロナが感染法上5類相当となってから初の夏休みでしたが、元気な子どもたちの姿を様々な場所で見かけることができた印象を受けました。

今回の会議でも、夏休み中のお祭りやラジオ体操の話があがり「地域を元気にしてくれるのは子どもたちの力だな」と改めて感じさせてくれました。もちろんこれらの行事の開催や参加は、地域の方々・保護者の皆様のご理解とご協力があることですので、大変感謝しております。

東原小の子どもたちが生まれ育ったこの地域を大切に思えるような取り組みを、本会でも引き続き企画・実行していけるように努めてまいります。



【日時・場所】 令和5年8月21日（月）16:00～ 於：東原小学校 多目的室
【出席者】 おやじの会前会長、PTA会長、PTA副会長、PTA前会長、大井本町副町会長、苗間東町会長、スクールガードリーダー、元PTA本部役員、市担当者、校長、教務主任、事務主査、教員3名

【協議】 (1) 学校の様子・今後について（校長より）

- コロナに罹患しても検査を要さなくなり、子どもたちの感染もだいぶ少なくなっている印象。
- 夏休み中の交通事故はなく安心している。
- 7月22日「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」や夏休み最後に実施された「おやじの会ラジオ体操」では多くの子どもたちが集まり、以前の活気が戻ってきたと感じている。
- 2学期は遠足・修学旅行・運動会・校内音楽会・開校50周年記念式典と、行事が盛りだくさん。
- 1-2担任の体調不良が続いており、教務主任が新たに担任を務めている。
- 来年度時間割の変更を検討しており、全学年5時間の日を増やす方向で考えている。

※ 以下、Qは委員・Aは校長または教員

- Q. 1-2担任の復帰は望めないのか？代員等の措置は？
A. 復帰が全くないわけではなく、先が見通せない状況。他校で産休や病休になった担任の代わりに教務主任が務めている現状が多い。教員のなり手が少なく、人手不足だと感じている。
- Q. プールの授業がプレオンふじみ野で行われるようになったが、実態と今後のあり方は？
A. 6～8月は2・4・6年とさくら学級、9～10月は1・3・5年が実施。実際に指導するのは今までどおり担任なので、プールへの移動や着替え等の見守りでどうしても人手が必要になってくる。保護者にボランティアでお手伝いをお願いしているが、今後もずっとこの形だと申し訳なく感じる。指導はプールの方をお願いし、その他を教員側でできるようになったらありがたいと思っている。
- Q. 親水公園近くの交差点に交通指導員さんがいない状況が続いていて危険。配置の予定はないのか？
A. 2学期から新しい方が配置されるという情報を得ている。

- Q. 2学期に学校行事が集中して大変。運動会を6月にするなどできないのか？行事日程の決め方は？
A. 6月も年々暑さが増しているということで、児童の健康を考慮し運動会を10月に設定している。また、行事日程については、前年度の3学期に管理職・学年主任で決定している。

(2) 情報交換・熟議

- 市社会教育課からの情報で、「放課後子ども教室」や「スクールガードリーダー」の高齢化・なり手不足が深刻だそうです。保護者をはじめ地域で共有していただけたらと思います。【PTA会長】
- 7月16日天王様夏祭り、ご協力ありがとうございました。4年ぶりの開催で、「お祭りはいいな」と改めて感じました。子ども神輿も大変盛り上がったのですが、大人神輿の担ぎ手が減ってきていることが課題です。今後ともよろしく願います。【PTA副会長】
- 苗間東町会では、8月1日～7日にラジオ体操を実施しました。今回町会掲示板のお知らせにとどまりましたが、東原小の子どもたちを含め計243名の参加がありました。来年以降も同日程で開催予定です。また、11月5日には「世代間交流会」として東武動物公園へ行く予定です。こちらは予算の都合上、町会内のご家庭のみが対象となります。今後もグラウンドゴルフ大会やごみゼロ運動がありますので、多くの方に参加していただけるよう周知していただければと思います。【苗間東町会長】

<会議全体を通して、補足説明（教務主任より）>

- ・ 持久走大会が「ペース走大会」になったことについて
小学校学習指導要領では体づくり運動として記載がありますが、「〇〇m走れるか」→「何分間走り切れるか」と変化していることが理由です。
- ・ プール授業について
以前あった「着衣泳」については、授業で「積極的に取り扱うこと」となっています。（強制ではない）また、「〇〇m泳ぐ」→「ストローク数を減らして泳ぐ」と指導内容が変化しています。
- ・ 来年度時間割について
5時間の日を増やせるようになった理由は、文科省から「災害や流行性疾患による学級閉鎖等の不測の事態に備えることのみを過剰に意識して、標準授業時数を大幅に上回って教育課程を編成する必要はない」という通達があったからです。
⇒つまり、「今まで余剰時数として確保していた分を削れるようになった」という意味になります。

夏のコマ（7/16 大井本町天王様祭り・7/22 ラジオ体操・8/5 大井本町納涼祭）



地域に以前の活気が戻ってきましたね！